

島根県知事

丸山 達也 様

要 望 書

(森林・林業・木材産業)

令和3年 10月20日

島 根 県 森 林 組 合 連 合 会

一般社団法人 島根県木材協会

一般社団法人 島根県森林協会

島 根 県 林 業 種 苗 協 同 組 合

令和3年5月30日には、一年延期された第71回全国植樹祭が無事開催されました。感染防止対策を講じながらの、リモートによる天皇皇后両陛下の行幸啓や天皇陛下によるご収穫など、前例のない植樹祭となりましたが、島根県が目指す循環型林業を広く全国へ発信するとともに、我々県内の森林・林業・木材産業関係者においても、推進に向けた気運がより一層高まった大会でありました。知事をはじめ大会スタッフ及び関係者の皆様のご尽力に心より敬意を表します。

さて、昨年来の新型コロナウイルス感染症拡大は、経済を始め様々な活動に甚大な影響を及ぼしており、森林・林業・木材産業においても、一時、木材価格の低下や需要の縮小等の影響が懸念される中、いち早く対応して頂いた令和2年度補正予算の活用等により事業を継続することができました。

一方、今年度に入り、外国産木材の輸入量が極端に減少し国産材の需要が急増しています。

県内の市場においても急激な原木需要の増加、価格の高騰が続いており、一部の木材加工事業者にとっては、適時に必要な規格の原木調達が困難になる等、川上と川下との連携に課題も生じているところです。

このような中、この度の補正予算においても、円滑な木材流通対策の着手に向けた支援を措置頂いたところであり、丸山知事のいち早い対応、ご指導に対し厚くお礼申し上げます。

我々関係団体としても、この度の県産木材の需要の高まりを島根県の循環型林業の一層の拡大のチャンスと捉え、効率的な生産・流通体制づくりに向けて川上から川下まで関係団体一体となりの来年度の本格的な取組に向け、検討を開始したところであり、引き続きのご支援、ご指導をお願いします。

最後に、今年も「7月4日からの豪雨」をはじめ立て続けに発生した豪雨暴風災害により県内でも、林道・作業道・造林地や製材工場等にも甚大な被害が生じております。

特に、治山・林道関係では、発生直後から被害調査や災害査定に向けての準備等、市町村に対する県からの応援や必要な復旧予算の措置等の確保等に対し重ねてお礼申し上げます。

また、作業道や造林地、製材工場等も大きな被害を受けており、循環型林業が停滞しないよう迅速に復旧に取り組むと共に、災害に強い健全な森林づくりによる緑の国土強靱化を一層推進していく所存であります。

つきましては、地域の経済・雇用を支え、安全安心な暮らしを守る島根の森林・林業・木材産業が、更なる成長を遂げるために、引続き関係団体の取組への格別のご指導、ご支援をお願いします。

要 望 項 目

- 1 台風や豪雨災害に係る林業関係被害の復旧事業及び、県民の生命財産を守る防災・減災、県土強靱化のための治山・森林整備事業予算の確保
- 2 コロナ禍・アフターコロナにおいても循環型林業が推進されるよう、取組を進める関係団体への指導と支援
 - (1) 高まっている国産材需要に対応し定着させるため、川上・川中・川下が連携して取り組むサプライチェーンの構築
 - (2) ICT技術等を活用した機械導入など、川上・川中・川下それぞれの機械整備によるスマート林業・木材産業の推進
 - (3) 確実な再造林のための苗木生産者への支援及び再造林地におけるシカ等の獣害被害への対策強化
- 3 県産木材の需要拡大するために、公共建築物に限らず、民間建築物を含めた木造化・木質化の推進
- 4 林業の担い手確保に向けた、林業の魅力や森林・林業・木材産業のPR活動の拡大及び就労条件・環境の改善、安全対策のための支援
- 5 森林施業の集約化を進めるため、森林経営推進センターへの支援の継続

令和3年10月20日

島根県森林組合連合会

代表理事会長 絲原 徳康

一般社団法人 島根県木材協会

会 長 三 吉 庸 善

一般社団法人 島根県森林協会

会 長 楫 野 弘 和

島根県林業種苗協同組合

理事長 北 垣 正 宏